

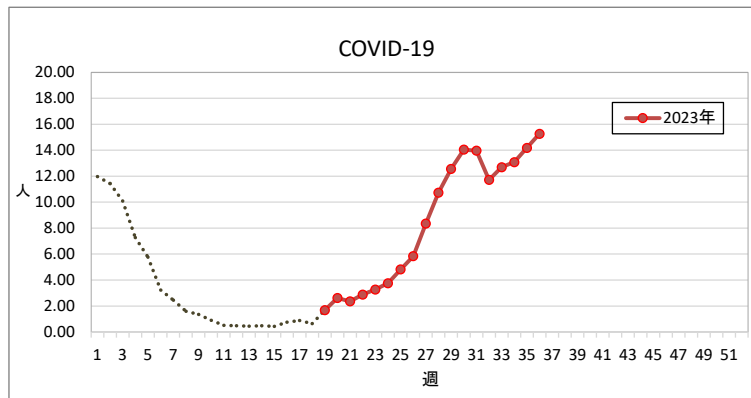
全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

## 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、インフルエンザに関する情報

### 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

保健所	罹患数	定点数	定点あたり (人)	保健所	罹患数	定点数	定点あたり (人)
神戸市	539	48	11.23	加東	186	13	14.31
姫路市	378	19	19.89	龍野	145	8	18.13
尼崎市	179	15	11.93	赤穂	155	6	25.83
西宮市	122	13	9.38	福崎	53	2	26.50
明石市	141	11	12.82	豊岡	129	8	16.13
芦屋	21	3	7.00	朝来	112	3	37.33
伊丹	208	12	17.33	丹波	70	6	11.67
宝塚	171	9	19.00	洲本	119	8	14.88
加古川	296	14	21.14	<b>総数</b>	<b>3,024</b>	<b>198</b>	<b>15.27</b>

### 兵庫県内の定点当たり報告数推移



18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数(参考値) (国の提供データに基づく)

兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **15.27** 人(先週 14.19 人)となり、増加しています。

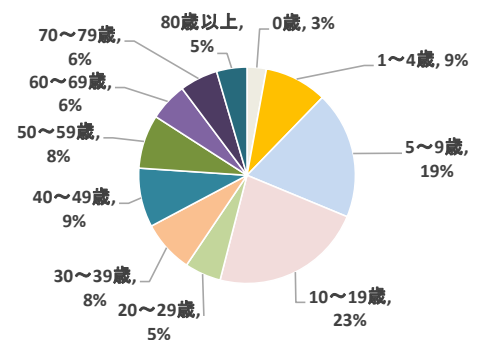
地域別では、朝来保健所管内が 37.33 人と最も多く、福崎保健所管内 26.50 人、赤穂保健所管内 25.83 人となっており、年齢別では、10 歳代が 23% と最も多く、5~9 歳 19%、1~4 歳及び 40 歳代が各々 9% となっています。10 歳代の割合が先週と比較して増加しています。

また、社会福祉施設等において、今週 10 件(先週 7 件、1 件追加あり)の集団発生が報告されています。

依然として定点あたり患者数が高い状態が続いています。県民の皆様には引き続き 3 密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願い致します。

※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

### 新規感染者の年齢階級別割合 (第36週)



## インフルエンザ

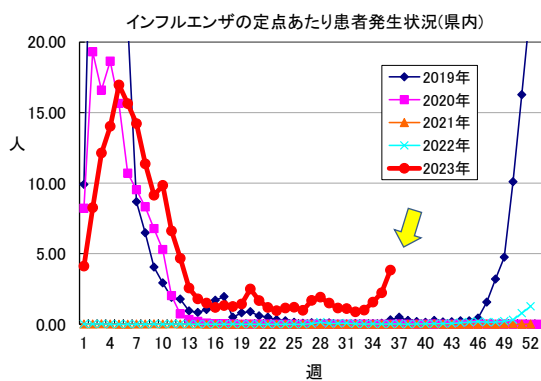
定点あたり患者数は、今週 **3.83 人**（先週 2.23 人）と増加しました。地域的には、県内 17 保健所管内中、朝来保健所管内で注意報レベル基準値（定点あたり患者数 10.0 人）以上になっており、注意が必要です。

今週、県内の定点医療機関から報告された患者 759 人の年齢分布では、5～9 歳が 32%、0～4 歳が 13% で、15 歳未満が全体の 70% を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週、51 件（先週 5 件）の報告がありました。内訳は学年閉鎖 10 件、学級閉鎖 41 件、施設別では小学校 39 件、中学校 11 件、高等学校 1 件です。社会福祉施設等においては、2 件（先週 0 件）の集団発生が報告されています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型（A 香港型）** 5 件、**AH1pdm09** 1 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

学校等からの学級閉鎖の報告が急増しています。インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



36 週

（1 週間あたりの患者数が、各地域の過去 5 年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98 パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。）

### 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

#### 定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

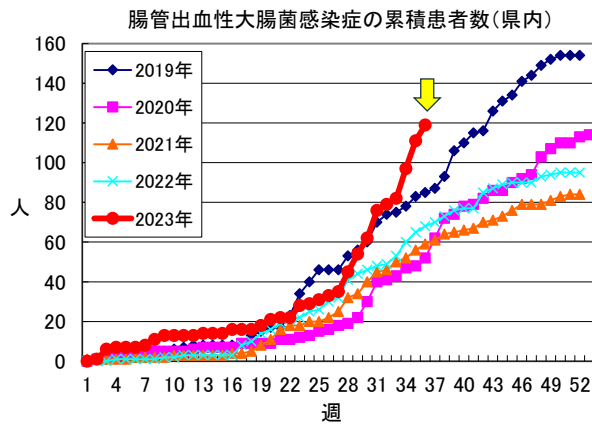
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	COVID-19	15.27	14.19	+1.08	6 位	流行性角結膜炎	0.74	1.06	-0.32
2 位	感染性胃腸炎	3.98	3.60	+0.38	7 位	手足口病	0.60	0.82	-0.22
3 位	インフルエンザ	3.83	2.23	+1.60	8 位	ヘルパンギーナ	0.58	0.68	-0.10
4 位	咽頭結膜熱	2.12	2.22	-0.10	9 位	RS ウイルス感染症	0.38	0.47	-0.09
5 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.76	1.57	+0.19	10 位	突発性発しん	0.28	0.21	+0.07

## 全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 11人</b> (保健所：尼崎市1人、姫路市1人、西宮市2人、伊丹管内1人、加古川管内3人、加東管内3人)
3 類感染症	<b>腸管出血性大腸菌感染症 8人</b> (①神戸市；無症状病原体保有者；女性20歳代；O157 VT2；感染地域：不明；感染経路：経口感染、②神戸市；無症状病原体保有者；男性20歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、③神戸市；有症者；女性30歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、④尼崎市；無症状病原体保有者；男性20歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、⑤尼崎市；無症状病原体保有者；女性40歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、⑥尼崎市；無症状病原体保有者；男性40歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、⑦加古川保健所管内；有症者；女性60歳代；O157 VT型不明；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、⑧赤穂保健所管内；有症者；女性5歳；O157 VT型不明；感染地域：兵庫県；感染経路：不明) (累積報告数119人；有症者85人、HUS2人)
4 類感染症	<b>日本紅斑熱 2人</b> (①神戸市；女性10歳代；感染地域：国内；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染、②神戸市；女性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染) <b>レジオネラ症 3人</b> (①神戸市；肺炎型；女性90歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②尼崎市；肺炎型；男性90歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、③加古川保健所管内；肺炎型；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染)
5 類感染症	<b>カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2人</b> (①姫路市；男性70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：以前からの保菌、②洲本保健所管内；女性80歳代； <i>Klebsiella aerogenes</i> ；感染地域：不明；感染経路：その他) <b>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人</b> (神戸市；男性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：創傷感染) <b>後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む) 1人</b> (無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触) <b>侵襲性肺炎球菌感染症 1人</b> (宝塚保健所管内；男性40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無) <b>梅毒 9人</b> (①神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；晚期顕症梅毒；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④姫路市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤姫路市；無症状病原体保有者；男性50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性40歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、⑦姫路市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性40歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、⑧伊丹保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性20歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑨伊丹保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明) <b>百日咳 1人</b> (加古川保健所管内；男性10歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有)
2023年35週までに診断されたものの報告遅れ	<b>カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人</b> <b>梅毒 2人</b>

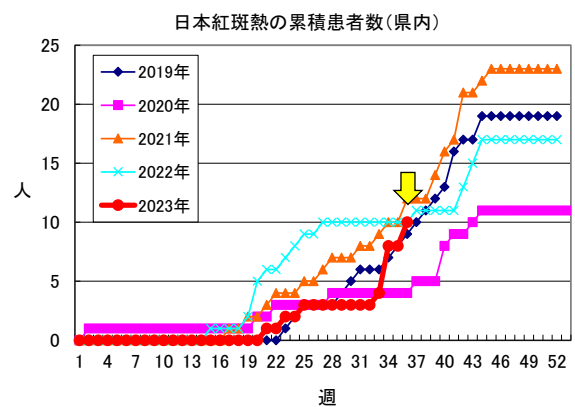
## 目で見る動向（県内）

## 腸管出血性大腸菌感染症



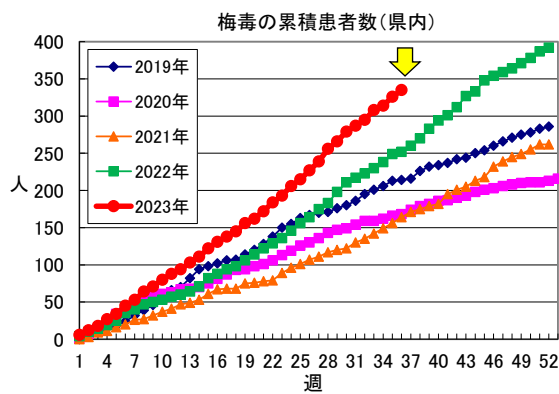
今週 8 人（先週 14 人）の報告があり、今年の累積患者数は 119 人となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

## 日本紅斑熱



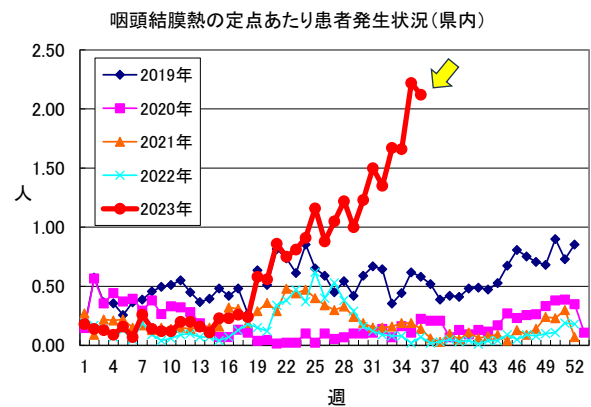
今週 2 人（先週 0 人）の報告があり、今年の累積患者数は 10 人となりました。

## 梅毒



今週 9 人（先週 12 人）の報告があり、今年の累積患者数は 335 人となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

## 咽頭結膜熱



定点あたり患者数は、今週 2.12 人（先週 2.22 人）と減少しました。尼崎市、伊丹、加古川及び洲本保健所管内が警報レベル地域となっています。過去 10 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

この週報はホームページ ([https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho\\_jyoho/infectdis.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html)) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。